

令和 8 年度（2026 年度）

熊本大学大学院保健学教育部

保健学専攻（博士後期課程）

第 2 期進学者選考要項

出願期間	令和 7 年 11 月 11 日(火)～令和 7 年 11 月 17 日(月)
試験日	令和 7 年 12 月 6 日(土)
合格発表日	令和 7 年 12 月 17 日(水)



目 次

1. 保健学教育部保健学専攻博士後期課程の理念・目的 及びアドミッション・ポリシー	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 選考方法	1
5. 配点	1
6. 合否判定基準	2
7. 出願手続	2
8. 提出書類等	2
9. 合格者発表	2
10. 進学手続等	3
11. 奨学金	3
12. 授業料免除申請	3
13. 障がい等を有する入学志願者との事前相談	3
14. その他	4
(1)授業時間等の特別措置	4
(2)長期履修制度	4
(3)注意事項	4
個人情報の取り扱い	4
研究指導教員と研究テーマ	5
進学志願票記入上の注意	7
位置図	(裏表紙)

添 付 書 類

- ① 進学志願票
- ② 写真票・受験票・住所票
- ③ 研究経過報告書
- ④ 志望理由・研究希望書

台風等の自然災害の影響により試験日時等を変更する場合は、保健学教育部ウェブサイト (<https://www.hs.kumamoto-u.ac.jp/graduate/admission/>) に掲載しお知らせしますので、最新情報をご確認ください。

1.保健学教育部保健学専攻博士後期課程の理念・目的及びアドミSSION・ポリシー

博士後期課程では、博士前期課程における、看護学、放射線技術科学及び検査技術科学の各分野の知識・技術をより発展させ、かつ統合することにより、『保健学の学問体系を確立し発展させること』を基本理念とし、人間の健康の維持・増進や地域医療の質の改善と向上を念頭に置き、「幅広い視野と専門性に立脚した教育・研究能力を兼ね備え、さらに研究チームやチーム医療のリーダーとしての役割を担える人材」すなわち「医療現場における高度な医療専門職業人及び研究能力に優れた人材」を養成することを目的とすると共に「高等教育機関における教育・研究者」を養成します。

また、本専攻の定めるアドミSSION・ポリシーは次のとおりです。

- ① 国民の健康ニーズに貢献する情熱を持っている人
- ② 保健学専攻の教育を受けるための基礎学力を持っている人
- ③ 保健学に対する高い探求心を持ち、主体的な勉学及び自己啓発に積極的である人
- ④ 保健・医療・福祉の分野で研究・教育者または実践的な指導者を目指している人
- ⑤ 専門分野において地域貢献するとともに、国際的な広い視野で物事を考え、活躍する意欲のある人

2.募集人員

専攻	コース	学位	募集人員
保健学	看護学	「博士（看護学）」又は 「博士（保健学）」	若干名
	放射線技術科学		
	検査技術科学		

3.出願資格

熊本大学大学院の各研究科及び教育部の修士課程又は博士前期課程を令和8年3月修了見込みの者

4.選考方法

- (1) 進学者の選考は、口述試験及び提出書類により総合的に判定します。
- (2) 試験日時、試験科目及び試験場所

試験日	時間	試験科目	試験場所
令和7年12月6日(土)	10:30～	口述試験	保健学教育部 (熊本市中央区九品寺 4-24-1)

※受験者の人数によって、試験開始時間を変更する場合があります。集合時間は、受験票送付時に案内します。

【受験上の注意】

- ① 試験当日は、試験開始45分前までに試験会場に集合してください。
- ② 集合時刻に遅刻した場合は、**集合時刻後30分以内**であれば受験を認めます。
- ③ 試験時間終了まで退室は認めません。
- ④ 携帯電話、スマートフォン等は電源を切ってください。

5.配点

区分	配点
口述試験	100
合計	100

6. 合否判定基準

- (1) 口述試験の得点が高い順に合格者を決定します。
- (2) 口述試験の得点が60%に満たない者は不合格とします。

7. 出願手続

(1) 出願期間

令和7年11月11日(火)から11月17日(月) 17時(必着)

- (2) 持参する場合は、9時から17時までに熊本大学医薬保健学系事務課保健学事務チーム教務担当へ提出してください。

- (3) 郵送する場合は、封筒の表面に「保健学教育部博士後期課程(第2期)進学者選考出願書類在中」と朱書きし、「簡易書留速達」で郵送してください。

これより後に到着したものは、11月15日(土)(最終日2日前)までの消印(日本国内)のあるものに限り受け付けます。

※郵便事情を考慮して早めに発送してください。

[送付先]: 〒862-0976 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号

熊本大学医薬保健学系事務課保健学事務チーム教務担当

8. 提出書類等

提出書類等	摘要
進学志願票	[所定用紙] 7ページの「記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票・住所票	[所定用紙] 写真2枚(縦4cm×横3cm)上半身脱帽正面向きで3か月以内に撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
成績証明書	本学大学院(修士課程又は博士前期課程)の研究科長(教育部長)が作成し厳封したもの。(オリジナルを提出(コピー不可)) (保健学教育部修了見込み者は不要。)
修了見込証明書	本学大学院(修士課程又は博士前期課程)の研究科長(教育部長)が作成したもの。(オリジナルを提出(コピー不可)) (保健学教育部修了見込み者は不要。)
研究経過報告書	[所定用紙] これまでの研究経過(修士課程又は博士前期課程でのこれまでの研究成果)を提出してください。(1,200字程度) なお、これ以外に研究発表など参考となる資料があれば提出してください。
志望理由・研究希望書	[所定用紙] 志望理由・希望する研究内容を記入してください。 ※必ず指導教員の署名があるものを提出してください。
受験票返送用封筒	定形封筒(長形3号(23.5cm×12cm))に郵便番号・住所・氏名を明記し、410円分の切手を貼ったもの。

(注) 1.改姓等により、証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本(コピー不可)を添付してください。

2.入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は入学を取り消すことがあります。

3.証明書については、オリジナルが1部しか発行されない場合で、提出後に返還を要する場合はご連絡ください。

9. 合格者発表

令和7年12月17日(水)

合格者には合格通知書を郵送します。

また、参考までに熊本大学のウェブサイト (<https://www.kumamoto-u.ac.jp>) に合格者の受験番号を掲載します。(11 時頃予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)
合格通知書の氏名については、コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願票の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。
なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

10. 進学手続等

(1) 進学手続

進学手続の期間及び方法等、手続の詳細については、合格通知書送付の際に同封してお知らせします。

・進学手続はインターネット入学手続システムを利用して行います。

なお、進学手続期間中に進学手続をしなかった者は、進学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 授業料

年額 535,800 円 (前期分 267,900 円 後期分 267,900 円) (予定額)

※進学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) 災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

災害救助法が適用される災害で、学資負担者が災害救助法適用地域に居住し、被災したことにより、授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、授業料の全額又は半額の納付が免除される制度があります。

※災害発生後 1 年以内に納付する授業料を対象とします。

問合せ先：熊本大学学生支援部学生生活課経済支援担当 電話 096-342-2126

11. 奨学金

日本学生支援機構奨学金の申込みを行い、奨学生に採用された場合、第一種奨学金(月額 80,000 円、122,000 円から選択)、又は第二種奨学金(月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択)の貸与を受けることができます。その他、地方公共団体及び民間団体等の奨学制度もあります。

12. 授業料免除申請

授業料免除申請資格に該当する者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、授業料については全額又は半額の納付が免除される制度があります。

授業料免除は、申請者のうち学力基準と家計基準の両方を満たした者について、本学の予算の範囲内で、家計困窮度の高い者から順に選考を行います。

このうち、学力基準は、学業成績等が本人の属する教育部が定める基準以上の者となります。

このため、学力基準を満たしていない場合は、家計困窮度が高い状況でも授業料免除は許可されません。

ただし、入学前 1 年以内において、学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の被害を受けたことで授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、授業料の納付が困難と認められる場合は、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、授業料の全額又は半額の納付が免除される制度があります。

13. 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等を有する入学志願者で、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願に当たっては以下により相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

<相談の方法>

- ① 事前相談票及び医師の診断書を医薬保健学系事務課保健学事務チーム教務担当に郵送により提出してください。

なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

- ② 事前相談票は、以下の本学ウェブサイト掲載の様式を利用してください。
- ③ 配慮の内容については、以下の本学ウェブサイト掲載の「これまで実施した受験上の配慮の例」を参考にしてください。

【ウェブサイト】 <https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi>

14.その他

(1)授業時間等の特別措置

本教育部では、社会人の入学者のために、大学院設置基準第14条の定めるところにより、夜間その他特定の時間又は時期に開講する授業や集中講義などを設けています。

(2)長期履修制度

本教育部では、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限（3年）を超えて一定の期間（最大6年まで）にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者については審査の上許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は、標準修業年限による修了者と同じになります。

進学手続の案内に長期履修申請書を同封しますので、希望者は指定した日までに提出してください。

(3)注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び出願書類の返還等はありません。
- ② 出願書類に虚偽の記載をした者は受験資格を失い、また進学後であっても進学の許可を取り消すことがあります。
- ③ 受験の際は受験票を必ず持参してください。

個人情報の取り扱い

本学が進学者選抜を通じて取得した個人情報については、進学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等を進学手続に係る業務で利用します。
- (2) 進学手続者の氏名等を進学後の学籍管理など修学に係る業務で利用します。
- (3) 進学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納付金管理に係る業務で利用します。
- (4) 進学者選抜で取得した成績等の個人情報を、授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務で利用します。
- (5) 進学者選抜で取得した成績等の個人情報を、進学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

※ 本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

研究指導教員と研究テーマ

保健学専攻

コース	研究テーマ	教員名	e-mail
看護学コース	- 精神保健医療福祉における看護実践に関する研究 - 地域包括ケアシステムに関する研究	青石 恵子 教授	keikoao
	- Research on Nursing Practice in Mental Health Care and Welfare - Research on Community-based integrated care systems	Professor. AOISHI Keiko	
	- 地域保健における健康の決定要因とケアシステムの構築に関する研究 - 災害における被災者支援と予防活動に関する研究	大河内 彩子 教授	okochi
	- Research on the determinants of health and care systems in community and public health - Research on the survivor's support and disaster prevention activities	Professor. OKOCHI Ayako	
	- 性差を考慮した医療の新規開発 - 女性の心疾患の特徴	河野 宏明 教授	koumei
	- Gender sensitive medicine - Cardiovascular disease in women	Professor. KAWANO Hiroaki	
	- 看護技術の開発と教育方法に関する研究 - 看護実践能力を向上させる情報活用と教育システムに関する研究	松本 智晴 准教授	matsu-c
	- Development of nursing skills and educational contents - Research on information utilization skills and education systems for nursing practice	Associate Professor. MATSUMOTO Chiharu	
	- クリティカルケア看護に関する研究 - フィジカルアセスメント能力を育成する教育プログラム開発に関する研究	三笥 里香 教授	mitoma
	- Research on critical care nursing - Research on educational program for effective development of physical assessment ability	Professor. MITOMA Rika	
放射線技術科学コース	中枢神経領域の画像解析と臨床応用に関する研究	北島 美香 教授	mkitaji
	Image analysis and clinical application in neuroradiology	Professor. KITAJIMA Mika	
	- MRIを用いた生体情報のイメージング技術に関する研究 - MRI検査の安全性に関する研究	藤原 康博 教授	yfuji
	- Research on imaging technology of biological information using MRI - Research on safety management in MRI examination	Professor. FUJIWARA Yasuhiro	

コース	研究テーマ	教員名	e-mail
放射線技術科学コース	・ マルチディテクターCTを用いた線量低減と画質改善	船間 芳憲 教授 Professor. FUNAMA Yoshinori	funama
	・ Radiation dose reduction and improved image quality with multidetector CT		
	・ 腫瘍画像の解析とその治療応用	村上 龍次 教授 Professor. MURAKAMI Ryuji	murakami
	・ Image interpretation and its therapeutic application in radiation oncology		
	・ MRIおよび機械学習を用いた生体内物理情報の可視化に関する研究	金澤 裕樹 教授 Professor. KANAZAWA Yuki	y kz
	・ Research on visualization of physics in vivo using MRI and machine learning		
	・ 高精度放射線治療の精度検証に関する研究	大野 剛 准教授 Associate Professor. OHNO Takeshi	t_oono
	・ 新たな吸収線量計測法の開発		
	・ Research on accuracy verification in High-precision radiotherapy		
検査技術科学コース	・ 敗血症に伴う血液凝固異常の病態解明と新規治療戦略の構築	伊藤 隆史 教授 Professor. ITO Takashi	tito
	・ 血栓形成能を科学的に評価するための新規検査法の構築		
	・ Basic Research on pathogenesis and treatment for sepsis-associated coagulopathy		
	・ Development of science-based methodology for evaluating thrombogenic potential	大坪 和明 教授 Professor. OHTSUBO Kazuaki	kohtsubo
	・ 糖鎖異常が引き起こす疾患メカニズムの解明と治療戦略の構築		
	・ 生命の未知なる糖鎖コードの解読による生命現象の解明		
	・ Functional disease glycomics for establishing novel strategies of treatments		
	・ Decoding intrinsic glycan information to elucidate the workings of biological nature	大林 光念 教授 Professor. OBAYASHI Konen	konen
	・ 耐糖能異常 (IGT) ニューロパチーの早期診断法の開発		
	・ アミロイドニューロパチーに関する病態生理学的研究		
	・ Establishment of novel system for early diagnosis of impaired glucose tolerance (IGT) neuropathy		
	・ Research on pathophysiological mechanisms of amyloid neuropathy	田崎 雅義 教授 Professor. TASAKI Masayoshi	tasaki
	・ アミロイドーシスの診断法の開発		
	・ アミロイドーシスの病態解析		
	・ Development of diagnostic methods for amyloidosis		
	・ Research on the pathogenesis of amyloidosis	山本 雅大 教授 Professor. YAMAMOTO Masahiro	masahiro
	・ がんのバイオマーカーの基礎研究		
	・ 肝腫瘍の発癌メカニズムに基づく治療戦略の開発		
	・ Basic research on cancer biomarker		
	・ Development of therapeutic strategy based on carcinogenic mechanism for liver cancer		

(注) 教員への相談を希望する場合は、上記のe-mailアドレスを確認してメールにより連絡を取ってください。

※e-mailには<@kumamoto-u.ac.jp>をつけて送信してください。

【大学院保健学教育部（博士後期課程）進学志願票記入上の注意】

1.入試区分等

「受験番号※」

記入しないでください。

2.志望専攻等

「志望専攻」

記入しないでください。

3.氏 名

「フリガナ」・「氏名」

氏と名を分けて記入してください。

生年を西暦4桁、月・日2桁の合計8桁で記入してください。

4.生年月日等

「生年月日」

例) 平成13年5月10日生→20010510

「年齢」

記入時の満年齢を記入してください。

「性別」

該当する性別の番号を○で囲んでください。

5.出願資格（出身大学等）

「出身大学等」

修了予定の教育部・研究科名、専攻名を記入してください。

6.住 所

「現住所」

郵便番号、住所、電話番号を記入してください。

「緊急連絡先」

現住所以外に緊急連絡先があれば記入してください。

7.その他

「社会人区分」

入学が許可された場合、その後の状況が次に該当する場合は「1」を、
該当しない場合は「2」を○で囲んでください。

給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている
方（ただし、企業等を退職した方、及び主婦の方も含みます。）

「留学生区分」

留学生である場合は、該当する番号を○で囲んでください。

留学生でない場合は、記入の必要はありません。

※旧学生番号（本学卒業者）

「旧学生番号」

現在、所有している修士課程又は博士前期課程の学生番号を記入してください。

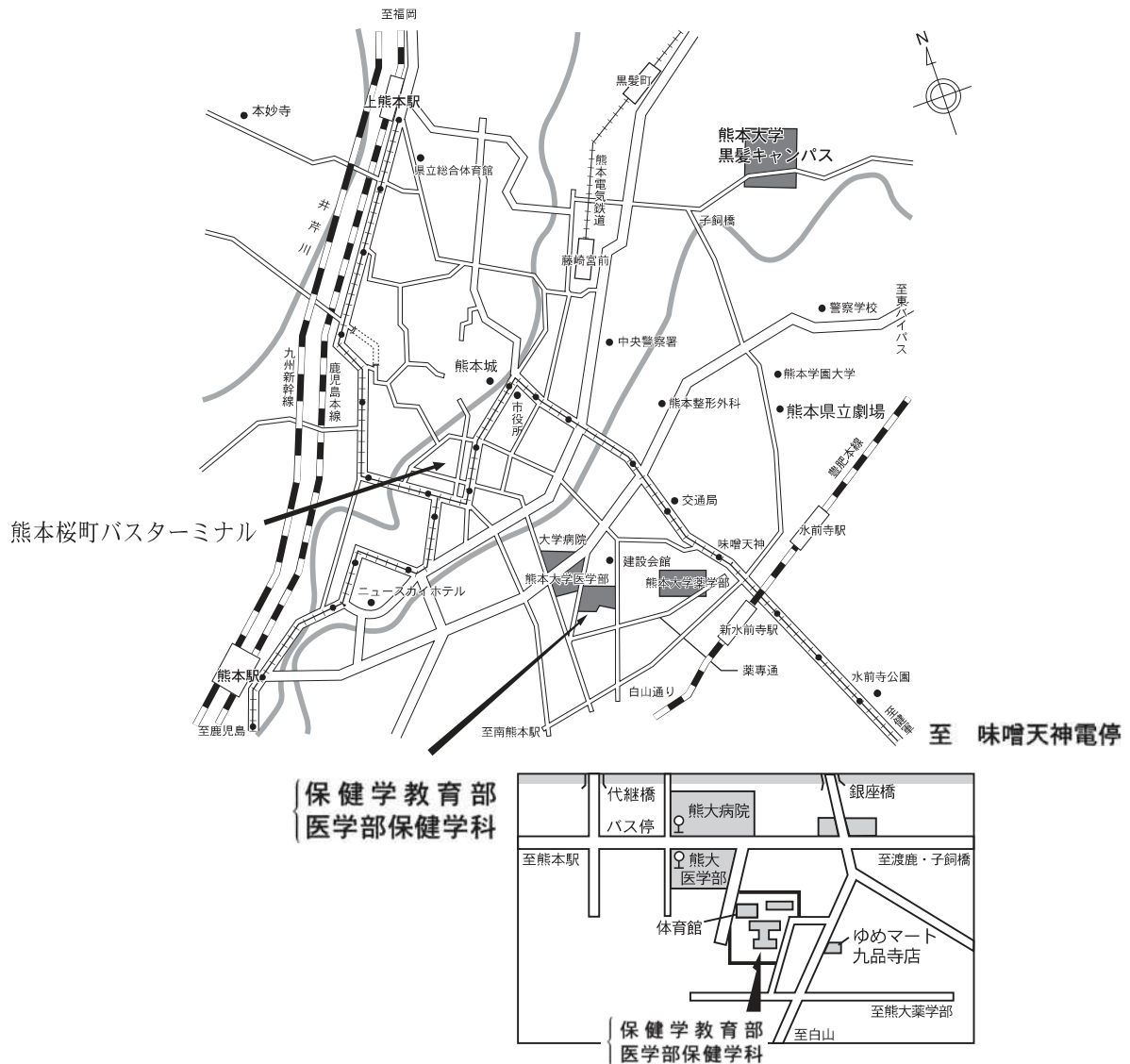
（裏面） 履歴書

「学歴」

外国人留学生志願者は日本の小学校に相当する学校からの学校教育のすべてを、その他の志願者は、高等学校卒業から記入してください。

熊本大学大学院保健学教育部案内図

〒862-0976 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号
熊本大学医薬保健学系事務課保健学事務チーム教務担当
(電話 096-373-5571)



交通案内

下記のWeb サイトを参照ください。※試験会場は保健学教育部・保健学科キャンパス
<https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou>